

—第7回(11月)定例会—

旧角館総合病院の病院棟解体工事請負契約の締結を可決!

令和6年第7回定例会が11月28日から12月19日まで22日間の会期で開催され、令和6年度一般会計補正予算などの予算関係14件、条例関係7件、その他3件、議員提出議案1件の計24件が審議され、すべての議案が可決されました。長年の懸案でありました、旧角館総合病院の病院棟の解体工事請負契約が7億9,475万円で締結され、今年の7月末までに解体されることになります。

■第7回 定例会で可決された主な議案

議案第129号 財産の取得について【全会一致で可決】

凍結防止剤散布車(3t級 4×4)(2台)の購入契約を締結

車輛概要 乗車定員 2人乗り
購入台数 2台
購入価格 5,060万円(1台2,530万円)(税込価格)
購入業者 (株)川村自動車工業(田沢湖小松)
納入期限 令和7年10月31日
入札方法 指名競争入札
 ※凍結防止剤散布車の老朽化による取替え



◆議案第128号 旧角館総合病院解体工事請負契約の締結について【全会一致で可決】

工事概要 旧市立角館総合病院解体工事
 建築物解体 11,020.12㎡ 浄化槽解体・アスベスト除去・備品他処分・外構撤去・
 電気設備解体・機械設備解体 各1式
契約業者 小松・瀧神・万六特定建設工事共同企業体(代表者 (株)小松建設)
契約額 7億9,475万円(税込価格)※入札率99.96%
工期 令和6年12月から令和7年7月31日まで
入札方式 条件付一般競争入札(秋田県電子入札システム)

議員提出議案第6号「意見書」が可決される

最終日に市民福祉常任委員会から提出された議員提出議案第6号「18歳までの医療費窓口負担の無料化」を国の制度として実施を求める意見書が可決されました。

秋田県では県の半額助成があり、25市町村すべてで、18歳までの医療費を無料としているが、国の制度にするべきとの意見書を提出する。

議案第117号 旧石黒(恵)家の休館日の追加

- ◆令和7年4月1日から月曜日から水曜日が休館日
- ◆休館日が祝祭日に当たる場合は翌日が休館日

議案第116号 桜並木駐車場の料金値上げ(大型のみ)

◆令和7年4月1日から大型自動車のみ値上げ

- 大型自動車** 2,090円 → 3,140円(36人以上)
- 中型自動車** 1,040円(料金据置き 11人~35人)
- 普通自動車** 520円(料金据置き 10人以下)

議案第115号

閉校後の白岩小学校を白岩コミュニティセンターとする

令和7年4月に角館小学校と統合する白岩小学校の校舎を白岩コミュニティセンターとして活用する。
 2階は仙北市が誘致を進めるインターナショナルスクールの仮校舎としての活用を検討している。

議決結果/議員賛否

令和6年第7回 仙北市議会定例会(招集日:令和6年11月28日 最終日:12月19日)

凡例: 賛→賛成 反→反対 退→退席 欠→欠席(議長は法律に定める特定のケース以外では表決をしないことになっています)

議案番号	会派及び氏名 件 名	議決月日	議決結果	蒼生会					新成 せんぼく			公明党	共産党	無党派				
				小林幸悦	真崎寿浩	高橋輝彦	武藤義彦	門脇晃幸	青柳宗五郎	小田島広仁	中村和彦	西宮三春	熊谷一夫	平岡裕子	高久昭二	荒木田俊一	田口寿宣	澤田雅亮
議案第116号	仙北市駐車場条例の一部を改正する条例制定について	12/19	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議案第117号	仙北市旧石黒（恵）家条例の一部を改正する条例制定について	12/19	可決	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

※全会一致で可決された議案については議員賛否を掲載していません。

一般会計補正額23億5,220万6千円を可決

累計242億3,569万5千円に

ふるさと納税寄附金見込みを 12 億円増額し 30 億円に！！

令和6年度一般会計補正予算(第8号・第9号・10号)の主な事業

児童手当給付費	2,593万円	児童手当給付制度の改正により対象者拡充等のための不足分を増額
生活保護費	3,271万円	生活保護者の医療費増加のため不足分を増額
夢ある畜産経営ステップアップ支援事業費補助金	118万円	補助対象者1人増による不足分の増額
農業経営等復旧・継続支援対策事業費補助金	107万円	7月の大雨被害を受けた事業者の事業継続の補助金
リトリート推進事業費	96万円	仙北市リトリート推進モニターツアー事業に係る補助金の増額
一般教育振興総務費	1,342万円	令和7年度の中学校教員用の教科書購入費用（デジタル教科書含む）
市民会館舞台運営費	101万円	自主開催の回数増による音響・照明等の運営委託費の増額
農業用施設災害復旧事業費	215万円	昨年9月の大雨被害を受けた事業者の事業継続への補助金
ふるさと仙北応援基金積立金	12億円	ふるさと納税寄附金の増額見込みによる基金積立金増額（計30億円）
ふるさと納税ふるさと便事業費	6億3,102万円	ふるさと納税寄附金の12億円増額分の返礼品の経費
物価高騰対応重点支援給付金支給事業費	1億3,378万円	住民税非課税世帯に灯油購入費などを支給

補正予算関連の一般質問・予算常任委員会での主な質疑

◆リトリート推進事業費について

質問 国内外から文化・音楽などの芸術家を仙北市に招聘し、滞在中の活動を支援する事業の当初予算に104万円を計上していたが、さらに96万円増額補正する内容について伺う。

答弁 地域おこし協力隊が企画した事業であり、今回の補正は自らがガバメントクラウドファンディングで目標を上回る寄付を集めて、芸術家の受入れ体制の充実を図るものである。

質問 これまでどのような方が利用し、どのような場所に滞在しているのか。

答弁 仙北市外のミュージシャン、画家、映像アーティストなどで、主に田沢湖下高野のライブハウスで創作活動を行い農家民宿に宿泊し、作品を披露するイベントなども行っている。

※リトリートとは…日常から離れた環境で心身を癒す旅や体験

◆物価高騰対応重点支援給付金について

質問 国の補正予算での住民税非課税世帯への給付金とのことだが詳細について伺う。

答弁 住民税非課税世帯が給付の対象である。1世帯に3万円を給付する。18歳以下のこどもがいる世帯には1人当たり2万円を給付する。また、灯油購入費として6千円を給付する。これまでの対象者は申請不要だが、新たに対象の世帯は申請が必要である。2月上旬までに支給予定である。

◆来年度の中学校教員用のデジタル教科書購入について

質問 中学校教員用のデジタル教科書購入の財源と購入先について伺う。

答弁 財源は、ふるさと仙北応援基金からの繰入金である。購入先については、教科書価格が官報に告示後に決定する予定であるが、仙北市は教科書取扱店が（有）田口本店1社のみである。